

卒業証書授与式

井高 だより

平成27年度
第17号

2016年 3月14日
発行：岡山県立井原高等学校
<http://www.ibara.okayama-c.ed.jp>



卒業生 183名

三月一日、平成二十七年
卒業証書授与式が厳粛に行わ
れました。

式辞では橋高知美校長から
「相手の立場にたって考え、
行動できる人であってほしい。
自分の幸せを願うだけでなく、

相手の立場や気持ちを理解した上で
考えて行動できる、そのような温か
い心を持った行動力のある人が求めら
れている。皆さんの思いやりにあふれ
た行動はこれからの日本を、平和で明
るい未来へと導く原動力になるだろ
う。」**「人と人との絆を大切にし、学
び続ける人であってほしい。人は、人
と人とのつながりの中でしか成長す
ることはできない。自分が必要とす
る学びはもちろんだが、常に広い視
野を持って、世の中のことに関心を
持ち様々なことについて学ぶ姿勢を**



在校生代表 送辞 山下葉月さん



卒業証書授与



卒業生代表 答辞 村上亮介さん



式辞 橋高知美校長

持ち続けてほしい。」とはなむけの言葉が贈られ
ました。その後、来賓の方々からもお祝いと期待
の言葉が贈られました。
在校生代表の普通科二年山下葉月さん（高屋中
出身）の「私たちは先輩方が引き継いでこられた
伝統を継承し、井原高校が先輩方の誇れる母校と
なるように一層努力します。」という送辞に対し
て、卒業生代表の普通科村上亮介さん（芳井中出
身）は、「この三年間を振り返ってみると、改め
てとても有意義な高校生活だったと思います。予
習や小テストに追われた毎日、仲間と他愛のな
い話をしたことも、その一日一日が私たちの心に
刻まれて私たちはゆっくりと確実に成長していき
ました。三年間、私たちを見守り育ててくださっ
た全ての皆様に感謝します。」と答え、支えてく
れた人への感謝の言葉で答辞をしめくりました。
校歌斉唱は、「われらがわれらが井原高校」と
思いをこめて高らかに歌われ、家政科卒業生の
手話も感動を与えました。
そして音楽部の伴奏で音楽
選択者が合唱する「旅立ち
の日に」と拍手に送られ、
一八三名（普通科一四名、
園芸科一名、家政科三八
名）の卒業生は巣立って行
きました。



手話歌による校歌斉唱